

平成24年度第2回天理市地域公共交通活性化協議会議事録

平成25年3月26日(火)
 午後2時00分～午後2時55分
 天理市庁舎5階 533会議室

【開会】午後2時00分	
司会(部長)	<p>みなさんお揃いですので、ただ今から、「平成24年度第2回地域公共交通活性化協議会」を開催させていただきたいと思っております。委員の皆様方には、大変お忙しい中、ご出席賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日進行を務めさせていただきます、事務局の藤田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず始めに、当協議会々長でございます南天理市長がご挨拶を申し上げます。市長、よろしくお願いいたします。</p>
会長(市長)	<p>本日は、ご多用の中お集まりいただき、ありがとうございます。今日は、平成24年度の第2回目の協議会でございます。</p> <p>皆様のご協力のもと、コミュニティバス「いちよう号」に続き「ぎんなん号」を走らせていただいておりますが、利用状況から見てまだまだ不十分な部分もあるかと思っております。</p> <p>今日は、委員の皆様のご意見を頂戴し、少しずつ改善できるところは改善していきたいと思っております。</p> <p>本日の会議は、「いちよう号」「ぎんなん号」の利用状況の報告とともに、平成25年度事業計画・予算(案)について、ご審議いただくことになっております。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
司会(部長)	<p>ありがとうございました。それでは会議に入る前に配付資料のご確認をお願いしたいと思います。まず、次第に続きまして、資料1 協議会の「決算書」でございます。「監査報告」も合わせて掲載しております。</p> <p>それから資料2がデマンドタクシーの利用状況でございます。その他、番号は取っていませんが、出席者の名簿と座席表を配布させていただいております。資料等、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ただいまから議事に移らせていただきます。協議会規約第9条第1項の規定によりまして、会長が議長の任にあたることになっております。それでは会長、議事進行のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長(市長)	<p>それでは、本日の会議を進めさせていただきたいと思っております。では、議題(1)について事務局からお願いします。</p>
事務局 (金守補佐)	<p>議題(1)資料1について説明</p>

議長（市長）	ただいま事務局からコミュニティバスについての説明がございました。続いて、議案2のデマンドタクシー「ぎんなん号」について、説明をお願いします。
事務局 （金守補佐）	議案説明
議長（市長）	ただ今事務局から（1）（2）の説明がございましたが、ご意見・ご質問等がありましたらよろしくをお願いします。 はい、どうぞ。
市議会 （寺井委員）	東西南北のエリア以外の利用者登録はどれくらいあるかわかりますか？
事務局 （金守補佐）	申し訳ないですけど、エリア外ということについての数字は出しておりませんので、解りかねます。 ただ、エリア外でも町をまたいで歩いてこられる方もおられますので、そういう方もおられるんで、別に分けてないということです。
市議会 （寺井委員）	エリア外の方であっても、最寄りの停留所で乗れるので利用されてると思いますが、やはり利用者増やしていくためには、4つのエリアがありますけれども、エリアの拡大ですね。 以前にも申し上げたと思いますが、利用時間につきましても、4時から5時まで延長されているということですけども、もうちょっと6時や7時とか、今実証運行の期間ですから変更できないと思いますが、実証運行終わりましたら、たとえば7時とか、それくらい大きな時間変更、それから土曜日日曜日、休日の運行についても検討すれば、もっとたくさんの利用者が望めると思います。
事務局 （金守補佐）	今、お話いただいた中身につきましては、資料3のところ、来年度の「事業実施計画案」の中で説明させていただけるかなと思っています。エリアの拡大についても考えております。
議長（市長）	では、会議の終わりに、その他という項目も考えておりますので、今の（1）（2）は説明終わらせていただきます。 続きまして、議題の（3）について説明してください。
事務局 （金守補佐）	議案説明
議長（市長）	さきほど、寺井議員さんの方から話ありました、その件について事務局の方から説明をお願いします。
事務局 （金守補佐）	さきほど言いましたデマンドタクシーの8月の第1回協議会の中で、エリア拡大について、協議させていただきます。もう、4月から7月にエリアを確定させて、この8月の第1回協議会にご審議をいただく、そういうふうに考えてます。
議長（市長）	よろしいですか？ はい、どうぞ。
市議会 （寺井委員）	エリア拡大については、検討するということですけど、土日祝の運行、そして当日の運行時間の延長ですね、それについても、是非とも検討して頂いた方が

	効果的に利用者の拡大につながっていくと思われるんですが、いかがですか？
事務局 (金守補佐)	ここには書いておりませんが、土日祝も含めた、抜本的な改革を検討したいと考えております。
市議会 (寺井委員)	まあ、あの役所がやるのではなく、タクシー会社さんの事業者さんをお願いをして、委託をしてやるわけですから、土日祝の運行についても、十分対応して頂けるように、そして収益についても、営業努力に見合ったものが見込めるということであれば、精一杯努力してやっていただけたと思いますので、是非しておいたほうがいいと思います。
議長 (市長)	他、ご意見その他、どうでしょう その他のことになるかもわかりませんが、実証運行が終わったコミュニティバスについても、私流の実証をやっています。乗せてもらっています。 市役所から乗る場合でも、乗り遅れたことはないんです、必ず若干遅れがありますから。停留所で乗る人にとっては、もう出たのかしら、まだなのかしら、そんなところは工夫していただけますか？
事務局 (金守補佐)	それにつきましては、事業者に見積もりの、調査依頼をしている最中です。
議長 (市長)	わかりました。
市議会 (寺井委員)	奈良交通さんなんかは、バスに広告を載せて掲載車を走らせていますが、コミュニティバスなんかは、市が購入するわけですから、ワンボックス、ボディ広いですから、キャンパスに広告に掲載できるスペースがあると思いますので、民間企業の広告なんかは募って、広告料なんかは徴収したら財政の助けにも、なるんじゃないか思います。そういうことで検討に加えていただけたらと思います。
議長 (市長)	今、それ以外の方でなにかお気づきの方、こうしたらいいのではないかということがあれば教えてもらったらと思います。そしたら、議題(3)について何かありましたら、いつでもお願いします。それでは、(4)の予算についてお願いします。
事務局 (金守補佐)	議案説明
議長 (市長)	今、事務局から議題(4)についての説明がありました。 また、ご質問多々ありましたら、どうぞよろしくお願いします。
奈良県交通運輸産業労働組合協議会(松石氏)	奈良県交通運輸産業労働組合の松石と申します。 ちょっと疑問に思いましたので、意見として申し上げたいのですが、あとの議題の方にもございますように、コミュニティバス、デマンドタクシーのみ議論されておられますが、本来、地域公共交通、市内全域のですね、公共交通を、どのように活性化させていくのかというふうな話し合いを、する場であると、私自身認識しているんですが、協議会として運営しておりますコミュニティバスやデマンドタクシーを中心としていると思うんですが、本来はそうではなくて鉄道であ

	<p>ったり、バスであったり、タクシーであったり、そういった部分も含めてですね、どのように活性化させていくのかっていうふうな議論をですね、この協議会で、すべきではないかと思えます。</p> <p>特に昨年、奈良交通の方から県に対して、中南部を中心に5系統の、継続に向けた協議をされていると聞いています。この9月までにですね、その路線に対してどのような結論を出すのかを決めないといけないと聞いています。</p> <p>例えて言いますと、天理市内における全体的は公共交通をどのようにしていくのかといったところを議論すべきなのではないかなと思えます。</p>
<p>事務局 (金守補佐)</p>	<p>奈良交通の状態につきましては、県のほうでも同じような地域公共交通会議がありまして、その構成する議員というのが各市町村長になっております。そこで協議をされて、どういうふうな形で持っていくかという協議をされて、そのあと、その課題部分を、コミュニティバスにするとか、デマンドタクシーにするとかということを持って、はじめてこの中で協議するということになります。</p> <p>そして市全体の中でという形についても、この協議会に先立ちまして、「地域交通連携計画」を平成20年に立てているんですが、6年間の地域全体の計画を作っております。平成25年中に期限が来るんですけども、この連携計画も見直しさせていただいて、その中で25年中にこの協議会の中で、協議させていただいて、26年度以降の計画で、市全体のこととも考えていきたいと思っています。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>私の方からちょっとお話をさせてください。</p> <p>わたしは、天理市長です。奈良県の荒井知事さんを軸に、たとえば奈良交通さんのこと、またJRさんの特に話題は出ておりませんが、少子高齢化、どんどんどんどん進んでいきます。天理市のこの交通協議会が発足し、とりあえず市として、どのようなお手伝いができるのか、一度やってみようよということでスタートしたのがこの協議会なんです。</p> <p>先日、橿原でしたか桜井でしたか、私も出席しました。</p> <p>各市町村の実情は、てんでバラバラなんです。私の方は、市長の立場から、天理市がなんとか、あまり立ち遅れないようにやっていきたいのが本音です。</p> <p>それちょっと私、自分の、天理市の思いからの意見ですと断ったんですが、私、今考えております今年度のまずは奈良交通さんの、あのバスがなくなることを考えることは、とんでもない。</p> <p>だからそれを、精一杯奈良交通さんと相談しながらまずは、あのバスを維持してもらおう。そのために市として、この協議会とは別のところで、これは、お手伝いさせてもらうということで、動いています。</p> <p>今、天理から北の方へ行く状態はさほど悪くないと聞いています。天理～桜井間が非常に大変なんですよね。パラパラとしか乗っていない。これをどうするか・・・ということでそんな中で天理は、また桜井さんと話をしていきたいと思っています。</p> <p>また天理だけでも何かお手伝いする方法、山へ行くルートがございます。小人数の乗降客、通学路、通学者、あるいは一部それに近い人たちが乗ってもらう。これはやっぱり止めるわけにはいきません。</p> <p>だから、そういうことで、天理市には、なけなしの財政の中であれば、私はや</p>

	<p>るべきと思っているんですが、ただ奈良県全体となると、なかなか足並みが揃わないんですよ。</p> <p>その中で、このまたこの4月、いつごろでしたか?協議会は?まだでしたか?個々の事情をまず、個々の実態をまず、奈良県全体の中で出し合って、どうするのか、どうできるのか、それをやっていくということなんです。</p> <p>その中で、天理市のこの活性化協議会は、まずはこの分についてはできる限りやっていきたいと思っています。</p> <p>昔3年ほど奈良市で生活したことがあります、映画、米、バス、それからそんなものが、5つほどあった。やっぱりそれも長続きしなかったですね。でも、バスが無くならないよう、これはなんとかやっていきたいです。</p> <p>市全体と奈良県全体でどう考えていくべきか、大きな岐路にさしかかっているような気がします。ということで正当な答えになったかどうかわかりませんが、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>はい、どうぞ</p>
奈良県土木部 (富家氏)	<p>奈良県道路交通環境課の課長の代理で出席しております富家と申します。</p> <p>さきほど事務局からのお話にもありました奈良交通さんの実態、4月11日の読売新聞のデータかと思ひますが、これを受けまして、知事を代表といたしまして、各市町村長に委員になっていただき、会を作らせていただいたところです。</p> <p>これにつきましては、H25年9月をめどに方向性を考えていきたいと考えておりまして、まず線そのものが需要かどうか、その次に、それは今までどおり路線バスとして走る必要があるのか、コミュニティバスでいくのかということを考えて最終、地域分担というところで考えていきたいと思ひます。</p> <p>こちらにつきましては、各地域で事情が違いますので、4つの地域を設置させていただいて、それぞれの地域の実情に合った形で、検討させていただきたいと思ひますので、こちらにつきましては、天理市さん、他の市町村さん、検討して頂きたいと思ひます。ありがとうございます。</p>
議長 (市長)	はい、どうぞ
市議会 (寺井委員)	<p>今、バスの話が出ましたので、交通バリアフリー法関係で、たしか改正がありまして一日乗降客3000名以上については、国の補助金をひっばってきて駅舎のバリアフリー化ができることになっておると思ひます。</p> <p>ただ、天理市におきましては、なかなか田舎町でございますので、なかなか3000人以上の乗降客がある駅舎というのが、非常に不足しております。</p> <p>そんな中で交通困難者の対策としてのデマンドタクシーの運行、そして公共施設、主要な施設等をめぐるコミュニティバスの運行、これについては、市としては対策が打ってこれておりますが、ただ交通困難者に当てはまらない人、近隣に住んでいる人も、大変な高齢化が進んでおりまして、たとえば駅に入場した際に、向こうのホームに安易に渡ることができない。</p> <p>駅というのは、2つございまして、以前この会議も入れていただいたときにも、</p>

	<p>お話させていただいたこともありますけども、JRさんの場合、なかなか企業経営も大変な中で、行政が財政的に負担して頂けるのであれば協議をして可能やという答えもあったんですが、交通困難者にあてはまらない人というのは、当然今の場合、デマンドタクシーも利用できないわけですので、そういった人は当然駅舎を利用しなければなりません。</p> <p>たとえば具体例を挙げますと、柳本駅なんかにつきましても、西側の出入り口等を設置してもらえれば、高齢者の方が利用しやすくなるという意見も市民の方から聞いています。</p> <p>話、聞きますと陸橋側に渡れないので、駅を行き過ぎてですね、巻向まで行って帰ってくるとか、長柄駅まで行って乗り換えてまた帰るとかですね、そういう努力をして利用しているという話もしますので、ま、財政の厳しい中ではありますけども、JRさんもしんどいですし、また行政もなかなか予算の段取りの厳しい状況の中ですけども、今後ますます高齢化が進んでまいりますので、駅の移動についてもバリアフリーの対策についても、真剣に考えていかなければならないのではないかと、そのように思っております。会長である市長に申し上げておきたいと思えます。</p>
議長（市長）	<p>はい、私は、天理市だけがよければいいという考えではありません。</p> <p>ただ、大事なことは、これは一地方自治体でできる話かどうか。さっき言いました高齢者、もっともって増えていく、若い人はもっと減っていく。このときに、国をあげてどうするか、さっき県のご意見もありましたが、やっぱりこれやっていかないと、限界があります。</p> <p>理屈でいうのは、かっこいいです、私がもし、やりましようと言え。それはけっしてそんなもんじゃないです。それぞれの持ち場を持ってもらっている企業体のほうで、法的にやっぱり整備をやらせよう。それをどうやってお手伝いするか、私、道じゃなかろうかと今もそう思っているんです。</p> <p>その中で、もうほっておけない、さほど市の財政に、とんでもない負担がかかることのないよう、この公共交通協議会が動いていると、私は思っていますので。</p> <p>そのことで、わたしどもは、また9月の協議会に、出させてもらいました。あえて一言言いたかったのです。だから、そういうことで、またいろんなところで、いろんな分野の知恵を集めてなんとかやっていきたいと思えます。</p> <p>企業の方々もまたいろんな関係機関の方々もどうぞ・・・</p> <p>それから、私、ちょっと全く個人的意見です。どうして、桜井からたとえば天理へ来るバス、週に1回バスに乗る運動、JRもそうです。週に1回は奈良交通のバスに乗ろうよとマイカーがあっても、あるところから天理まで、バス乗ってくれたら、もうちょっと状態変わると思うんですけどね・・・</p> <p>やっぱり、目先の便利さ、時間の便利さ、そういうことで、そういうのが遠くなっているような気がしますね・・・ほんとにこの沿線の住民の人がすべて、沿線だけでも週に1回、月に1回乗ってもらったら変わりますよね。と思えます。</p>

<p>奈良交通（株） （八伏氏）</p>	<p>奈良交通の八伏と申します。</p> <p>当社といたしましても、昨年「ゴールド倶楽部定期券」ということで、県の警察さんと協力させていただきまして、免許返納された方につきましては1年間の、実際にはお金を払っていただかないと、いかんですけれど、定期配布を当社の方で負担させて頂きまして、ご利用いただくような利用促進策につきましては、色々考えさせていただきまして、実施をさせていただいています。</p> <p>市長さんがおっしゃいました、一日1度、月に1度、とかいうことにつきましては、行政さんのお力をお借りいたしまして、運動として取り入れていただければありがたいというふうに思っております。</p> <p>さきほど色々お話ございましたように、当社につきましては天理市さんにかかわる分につきましては、利用線5系統につきましてはですね、さきほど、県の方からお話ございましたように、いわゆるどのようにさせていただきましょうという投げかけと申しまししょうか、さしていただいております、市長さんもお出席いただきました協議会もございまして、その後今月にその幹事会がございまして、この後におそらく地域別に部会などで、より具体的なお話をされるものと考えています。</p> <p>また、それぞれ天理市さんとも相談させていただきながら、方策についてお話をさせていただきたいと思っております。</p> <p>どうかよろしく願い申し上げます。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>ありがとうございます。今、奈良交通さんからお話ありました。ほんとに奈良交通さんのバス走らなくなる、その頃、年寄の割合がもっと増えています、みんなの知恵で、なにか作り上げていかないとあかんと思います。</p> <p>あの事務局から特にお伝えしておくことはありませんか？</p>
<p>事務局 （金守補佐）</p>	<p>先ほど、県の方から9月末までに結論をと出すように、言われておりましたが天理・都祁地区・山添村・桜井市・宇陀市の東部のブロックで作業部会を組んでおります。そこで東部にある路線について、どうすればよいかを協議します。</p> <p>その話の過程の中で、その路線について市から補助を出さないということになれば、デマンドタクシーとかコミュニティバス等の代替えを考えなければならぬと思います。そのときには、この協議会の場で、改めて協議してまいりたいと考えています。</p>
<p>議長（市長）</p>	<p>今、事務局から県内4つのブロックに分けて、その中に、天理も桜井も宇陀もという話もありましたが、いろんな方面から知恵をしばっていきたいと思います。</p> <p>さあ、どうでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>そしたら、この会議、これで終えさせていただきたいと思います。また、途中でご意見ございましたら、また知恵が浮かびましたら、どうぞ事務局の方へ言ってやってください。よろしくお願ひします。</p>
<p>司会（部長）</p>	<p>それでは、以上をもちまして、平成24年度天理市第2回地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>